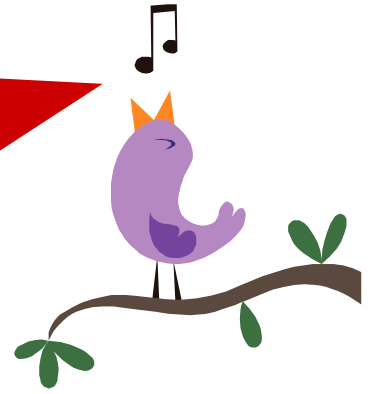


ふらり  
らいふらりい



～図書室にはこんな本があります～

No. 172

★利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。  
(書名の後の( )の数字は請求記号です。)

## 検索システム リニューアル!!!

このたび、図書室の検索システムがリニューアルしました。

以下のような機能が新しく追加され、画面も大きく、より使いやすくなりました。



- ◇「資料番号」から資料を探すことができます。
- ◇タッチパネル入力とキーボード入力の切り替えがすばやくできます。
- ◇検索結果一覧の文字の表示サイズが選べるようになりました。
- ◇検索結果一覧を「タイトル順」「出版年月順」などで並べ替えることができます。
- ◇「絞り込み検索」が使いやすくなりました。
- ◇「地図」に加え、「海図」の検索ができるようになりました。

調べもののほか、思いついた言葉や興味のある年代を入力して検索してみてください。  
思いがけない1冊と出逢うことができるでしょう。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。  
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。  
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

# 待避壕は我が家と思え

書店に足を運ぶと女性誌の華やかな表紙が目飛び込んで来て、つい手にとってしまいます。今から約70年前、戦争が激しさを増してきたころの女性誌はどうだったのでしょうか。昭和19年11月に発行された婦人雑誌『主婦之友』を手にとってみると、表紙に「突撃生活」と書かれ、表紙の女性の表情は硬く笑顔はありません。目次を見ても「敵弾下の防空戦法」「防寒着と下着、下穿の作り方」など戦争が日常となっていた当時の様子が伝わってきます。

今回は裏表紙に掲載されている「実戦即応 防空必勝の知識 壕内生活ー待避壕は我が家と思え」という記事を紹介します。

敵弾下、我が身、我が家族を守ってくれるものは待避壕である。

待避壕は、我が家の最も大切な部屋である。ここで生活し得るだけの準備と、平常の手入が必要である。ー中略ー

位置の選定を誤るな。方向、大きさはよく考えよ。強さの程合いをよく知っておけ。壕内は、我が家の最も立派な設備をもった部屋でありたい。花、一輪ほしい。

壕内の出入りは、指導者の言に従って正しく行動しなければならない。壕内ではいろいろな気持ちが起きる。つまらぬ感情や、くだらぬ興奮に騙られて、他人に迷惑があってはならぬ。

我が家の壕ならば、一丸打って闘魂と化せ。共同の待避壕ならば、隣保戦線の拠点となれ。

- ① 小さい横穴に、蠟燭を。
- ② 非常袋、非常食糧はくり棚におく。
- ③ シャベル、棒、綱を忘れずに。
- ④ 赤ちゃんは籠に入れて、そのまま持ち入る。
- ⑤ 壕内は冷える。小毛布で腰を包む。
- ⑥ 水の用意
- ⑦ 便器の用意
- ⑧ 湿気<sup>す</sup>の来ぬよう底に簀の子、むしろを敷く

※旧漢字・旧仮名づかいは改めました。

『主婦之友』(昭和19年11月 裏表紙)

(051/Sh99/28-11)閉架書庫



ー図書室からー

検索システムがリニューアルし、新たに海図の検索機能も加わりました。

ご不明な点はカウンターまでお問い合わせください。

ぶらりらいぶらりい ~図書室にはこんな本があります~ NO. 172

2014年10月21日 発行/ 編集・発行 昭和館 図書室 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1